

# あさの ちゃんねる

医療法人社団 浅ノ川

## 浅ノ川総合病院 広報誌

2014年春号(年4回発行)

春到来!!  
皆様に元気をお届けします!



### 医療の水蒸気

病院長 大西 寛明

「霞立つ春の山辺は遠けれど 吹きくる風は花の香ぞする」春の訪れをいち早く感じ取った古今和歌集の詠いですが、今も昔も春を待ちわびる大和心は変わらないようです。遠景を淡くむらせる春霞の正体は、大気に満ちた水蒸気。若葉が芽吹く季節には、草木からの蒸散によって大気中の水分が増え、夜明けの冷気によって凝結することで水滴、霞が発生します。日本は、実に水蒸気の多い国です。四季を通じての降雨、降雪で常に湿気をはらみ、肌にしつつとした気候が人々の感性を育み、お互いの気持ちを量り合う地域社会が形成されてきたように思います。

日本のこれまでの医療も、実に水蒸気に満ち溢れており、全ての方々を質の保証された医療環境で包み込み、干からびさせることのない保険制度が運用されてきました。しかし団塊の世代が後期高齢者(75歳)に突入する2025年問題に対応するために、この4月から「地域包括ケアシステム」への移行が、国の現実的な施策として開始されます。

このシステムでは、急激に増加する高齢者の健康を各々の地域で支えていくために、各医療機関の明確な役割分担と綿密な連携が求められます。当院の役割は、この地域の中核支援病院として昼夜を問わず救急車の受け入れを行うと共に、クリニック、介護施設から精査、治療が必要な場合には紹介頂き、それらが完結した後は、再びお任せすることです。当院の「かかりつけ医をもちましょう運動」では、皆様方が普段よりご自身の健康に対して気軽にご相談頂けるご近所の主治医をお持ち頂き、何かの時には当院に紹介、お任せ頂くことで、隙間のない医療の提供を目指します。

この地域の医療が温暖な水蒸気で満たされ、皆様方を決して干からびさせないことが、かかりつけ医と当院双方の責務です。昨今、春霞の原因が水蒸気から、中国大陸より飛来する黄砂に変わりつつあることを懸念致しますが、お住まいになる地域の医療が、今後も体に優しい温潤な状態で有り続けるために、皆様方のご理解、ご協力をお願い申し上げます。



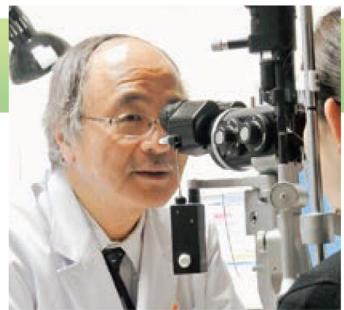
今春、当院敷地内に咲いた桜です

### 病院の理念

「皆様の信頼を得る、思いやりのある医療を提供します。」

### 病院の方針

- 新しい知識と技術を身に付け、質の高い医療を提供します。
- 患者の皆様にやさしい、活気にあふれる病院を目指します。
- インフォームドコンセント(説明と同意)に基づいた治療を行います。
- 地域の医療機関との連携を深め、地域医療の充実に貢献します。
- 安全性を考え、責任の持てる医療を提供します。



眼科部長 白尾 裕

## 自分で見つける目の病気

「目が痛い」とか「急に見え方が変わった」とかそんな症状があれば誰だって眼科に行きますから病気を見逃す心配はありませんが、目にはそんな派手な症状がないまま、じわじわと進む病気がたくさんあります。そんな病気の中には派手な症状の病気より怖いものがあるのです。というわけで、じわじわくる目の病気を自分で見つける方法を伝授しましょう。

### まず片目をふさいで見てください。

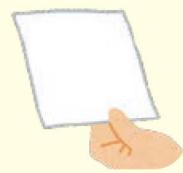
目玉は2個あるので、両目で見ていると片方の目だけが少しずつ悪くなっていても、なかなか気づきません。片目ずつ塞いで見て(眼鏡やコンタクトを使っている人は、使ったままで)、左右の目の見え方が違わないかチェックしましょう。同じように見えるなら、第一関門はパスです。

以下も全部片目ずつチェックしてください。



### ① 白い壁や紙を見てください。

上半分とか下半分が翳かげっていませんか?もし翳って見えるなら、眼底の静脈が詰まっているかもしれません。この病気は普通急に起こるのですが、軽いときには気づかないこともあります。この方法で飛蚊症ひぶんのチェックもできます。糸くずみたいなものが漂っているかどうか見てください。飛蚊症は誰にでもある症状でほとんどは病気ではありませんが、急に増えたら網膜剥離の前触れかもしれません。



### ② 新聞を広げて読んでみてください。

読んでいる行の隣の行がちゃんと追えますか?字が抜けて見えませんか?もし抜けて見えたなら、緑内障の初期かもしれません。

### ③ 電柱や障子の桟さんを見てください。

真っすぐのものが真っすぐに見えるかどうかのチェックです。万が一曲がって見えるなら、これは黄斑あうはん(眼底の中心の病気)です(「かもしれません」ではなく、しっかり病気です)。真っすぐに見えないと乱視のせいではないかと思う人が時々いますが、乱視はゆがんで見えません。黄斑の病気のほとんどは放っておくと視力がどんどん悪くなるので、絶対に眼科に行きましょう。



### ④ 夜、信号を見てください。

点灯した信号が2つ3つ重なって見えませんか?2つ見えるなら乱視か白内障です。3つ以上見えるなら、まず間違いなく白内障です。

これだけやれば、じわじわくる目の病気のほとんどはチェックできますが、緑内障と糖尿病網膜症についてはチェックしきれません。糖尿病がある人は必ず眼底検査を受けてください。緑内障も40歳以上なら、5年に1回は眼科でチェックしたほうが安全です。特に近視が強い人は緑内障になりやすいので、こまめに眼科にご来院ください。



当院の眼科では、白内障、緑内障、網膜剥離、糖尿病網膜症などたくさんの手術をしています。平成25年の1年間で、白内障手術が1,053件、網膜剥離などの眼底の手術が205件、斜視手術が27件あり、その他トータルで1,310件の手術がありました。

眼科外来は医師2名、視能訓練士3名、看護師3名、受付2名です。待ち時間が長いのはごめんなさい。これからも地域の皆さんのお役に立てるよう努力しますので、目に不都合がありましたらお気軽にお越しください。

# 連携登録医のご紹介

今回は、平成15年4月に開院された『なるわクリニック』をご紹介いたします。

当院は平成15年4月に開業し、今年4月で11年目を迎えることになりました。専門の異なる常勤医師2名で診療を行うことで、より幅広い疾患に対応できる体制を整えています。開業10年を契機に医療機器の見直しや、患者さんの利便性を考慮して駐車場の融雪工事を行いました。

内科では苦痛の少ない経鼻内視鏡（胃カメラ）を導入いたしました。これにより経鼻、経口、X線透視と上部消化管の検査の選択肢が増え、患者さんのニーズに合わせた検査ができるようになりました。

整形外科では超音波エコー検査装置を更新し、X線検査では描出が難しい、筋・韌帯等の軟部組織や微小な骨折などの診断精度が向上しております。

より高度な検査や治療が必要な場合には、浅ノ川総合病院をはじめ、連携する病院に協力ををお願いし、これからもかかりつけ医として地域から信頼される医療の提供をしていきたいと考えていますので、よろしくお願ひいたします。



[院長　米澤　よねざわ　太聞　たもの　先生(右)]

[副院長　青木　あおき　徹哉　てつや　先生(左)]

## なるわクリニック

院長：米澤 太聞（整形外科、リウマチ科、リハビリテーション科）

副院長：青木 徹哉（内科、消化器科、放射線科）

診療科：整形外科、内科、消化器科、リウマチ科、リハビリテーション科、放射線科

### 診療時間

	月	火	水	木	金	土	日
9:00～12:00	○	○	○	○	○	○	/
14:00～18:00	○	○	/	○	○	/	/

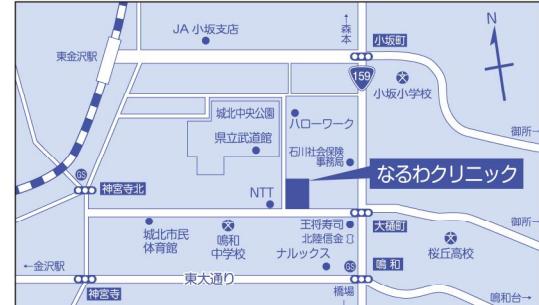
休診日：水曜午後、土曜午後、日曜、祝日

住 所：〒920-0818

石川県金沢市鳴和1丁目16番6号

電 話：076-252-5666

駐車場：あり



経鼻内視鏡（胃カメラ）

## 連携登録医

地域の医療機関と浅ノ川総合病院の相互連携を一層緊密にし、適切で切れ目のない医療の提携を目指して新たに開始された「連携登録医制度」に登録していただいている医療機関の先生方です。

# 診療報酬改定のお知らせ：医事課

## 診療報酬改定について

平成26年4月、保険診療の際に医療行為などの対価として計算される診療報酬の改定が厚生労働省により行われました。

今後、日本では65歳以上の高齢者数が2025年には3,657万人となり、2042年にはピークを迎える予測(3,878万人)です。また、75歳以上高齢者全人口に占める割合は増加していく、2055年には、25%を超える見込みとなっています。

このことを踏まえ、今回の改定の基本指針は「入院医療・外来医療を含めた医療機関の機能分化・強化と連携、在宅医療の充実等に取り組み、医療提供体制の再構築、地域包括ケアシステムの構築を図る」となっています。

当院も、急性期医療はもちろんのこと、急性期医療を経過した患者さんへの在宅復帰に向けた回復期医療(リハビリテーションなど)、在宅医療、そして外来医療(かかりつけ医)推進の体制強化をしていく次第です。

また、平成26年4月2日以降に70歳を迎える患者さんは、74歳まで2割負担となりました。(従来であれば、1割負担)

なお、平成26年4月1日以前に70歳を迎えていらっしゃる患者さんは、1割負担のままでです。

## 消費税引き上げの対応について



4月からの消費税率5%から8%への増税に伴い、文書料・入院における室料などの保険診療外のものについては、消費税を8%とさせていただきましたので、何卒ご了承ください。

また、診療報酬において病院が購入する医薬品・医療材料等にも消費税がかかっており、その消費税増税分として診療費が少々上がりましたことを重ねてご理解ください。

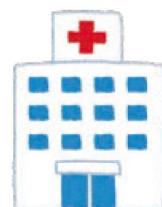
## 医事課の役割

病院には医師をはじめ、看護師・薬剤師など様々な職種のスタッフが勤務しています。それと同様に、どこの病院においても、医事課(病院によっては、医療サービス課など)があります。

医事課の主な業務は、医療費の請求です。院内の受付会計・各科外来窓口においての患者さんの受付、そして診療報酬を基に、患者さんへの診療費の会計などです。また、一般病棟(6つの病棟)のスタッフステーションにおいても医事課員が常駐し、患者さんやご家族からの診療費に関するお問い合わせに迅速に対応させていただいております。

69歳までの患者さんの3割負担については、入院となると高額な負担となってしまいますので、「健康保険限度額認定証」申請などのお勧めを今以上に行ってまいりたいと思います。

外来診療費および入院診療費について不明な点がございましたら、お気軽に医事課員までお問い合わせください。





よだ あきひこ  
余田 昭彦 副看護師長

## 透析看護認定看護師 余田副看護師長に聞きました

### Q1：「透析」について教えてください

A：腎臓は体で不要となった老廃物を尿中に排泄するなどの働きがあり、なんらかの原因で慢性的に腎臓の働きが低下する状態を慢性腎臓病といいます。慢性腎臓病が進行すると腎不全となり、更に進行すると透析もしくは移植が必要な状態となります。透析は大きく分けて血液透析と腹膜透析の2種類があり、当院では血液透析を行っています。日本では約31万人の腎不全患者さんが透析を受けていて、患者数は年々増加傾向にあります。

### Q2：「認定看護師」について教えてください

A：透析看護認定看護師は、日本看護協会が定める慢性腎臓病を専門分野としている看護師の資格です。全国では166名（2014年3月現在）の透析看護認定看護師が活躍していて、そのうち4名が石川県で活動しています。現在、透析看護認定看護師の教育施設は東京にある施設だけです。私もそこで6ヶ月間集中的に慢性腎臓病についての専門的知識や技術を学びました。

### Q3：どのような活動をしていますか

A：透析センターでの活動が中心で、患者さんの血液透析治療が安全・安楽に行われるようサポートしています。具体的な支援としては、高齢で一人暮らしの方の食事管理方法や、著しい体重増加がある方へのアドバイスなど、一人ひとりの生活にあった自己管理の方法を患者さんと一緒に考え取り組んでいます。今年度からは糖尿病患者さんのフットケアに力を入れていきたいと準備を整えています。また、当院では「出前講演」を行っており、看護師の立場から、皆様に慢性腎臓病についてお話ししています。詳しくは地域医療連携室にお問い合わせください。

### Q4：最後に一言 !!!

A：悪くなった腎臓の機能を回復させるのは困難です。しかし、生活習慣の見直しと薬物治療などを継続することで、病気の進行を抑えることができ、少しでも透析の導入を遅らせることができます。そのためにも「早期発見、早期治療が肝腎要（かんじんかなる）」です。

## 行事レポート

### 第4回おんな川病診連携の会

地域の医療機関と顔の見える連携を深めるため、平成26年2月14日（金）金沢都ホテルにて「第4回おんな川病診連携の会」を開催しました。浅ノ川病院グループ医師、コ・メディカル含め84名の参加を賜り、盛況な会となりました。

基調講演として、桜ヶ丘病院 病院長 竹内正士先生より『非定型抗精神病薬を用いた統合失調症治療』について、金沢脳神経外科病院 副院長 山本信孝先生より『脳卒中二次予防のための薬物治療』について講演が行われました。特別講演は金沢大学附属病院 放射線部准教授 高仲強先生より『がん治療における放射線治療の役割』について講演が行われました。最後に当院の大西寛明病院長より『浅ノ川病院グループが皆様方へ提供できること』と題し、浅ノ川病院グループの特色や果たすべき地域の役割について講演が行われました。

講演後の情報交換会は河北都市医師会長 北谷秀樹先生の乾杯の挨拶から始まり、地域の先生方と交流を深めました。今後も浅ノ川病院グループは連携を取り合い、切れ目のない医療を地域に提供できるよう努めていきます。



大西 寛明病院長



# 入職式・新入社員研修

## 入職式



平成26年4月1日(火)に入職式が行われました。今年度の新入職員は34名。新しく当院の一員となった皆さん。共に頑張りましょう!



## 新入職員研修 1日目

4/1  
(火)



病院の理念・方針  
大西病院長



真剣な表情で講義を聞く  
新入職員の皆さん。



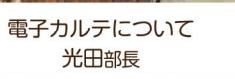
就業規則について 総務課



病院の概要 谷事務長



施設・防災について 施設管理課



電子カルテについて  
光田部長

## 新任医師紹介



よろしく  
お願いします!

今年4月から赴任された  
医師を紹介します!



内科  
せんた  
善田  
たかひろ  
貴裕

できるだけ苦痛の少ない胃・  
大腸カメラを心がけます。検  
査であっても皆様との会話を  
大切にしたいと思っています。  
よろしくお願いします。

専門分野／消化器内科



神経内科  
えぐち  
江口  
しゅういちろう  
周一郎

“神経内科って何？”と思われる方  
も多いかと思います。からだが動  
かしづらい、しゃべりにくいなど  
気になったことや不安なことは何  
でも相談してください。皆様に親  
しみをもっていただける科を目指  
して頑張っていきます。よろしく  
お願いします。

専門分野／神經疾患一般



小児科  
なかがわ  
中川  
ひろやす  
裕康

てんかん診療を中心に子ど  
もの発達と一緒に見守りま  
す。発達が少し気になる場  
合も受診ください。

専門分野／小児神經、てんかん

## 新入職員研修 2日目

4/2  
(水)

研修2日目がスタート！

各部署の所属長の講義に耳を傾ける新入職員の皆さん。



各部紹介 薬剤部



各部紹介 栄養部



各部紹介 地域医療連携部  
地域医療連携室



各部紹介 医事課



NSTについて  
道輪NST委員会委員長



病院機能評価について  
病院機能向上推進委員会



各部紹介 総務課



各部紹介 臨床工学部



各部紹介 放射線部



各部紹介 検査部



クリニカルパスについて  
上原クリニカルパス委員会委員長



倫理について  
東副病院長



各部紹介  
リハビリテーション部



さあ、みんなで体操だ！

## 新入職員研修 3日目

4/3  
(木)



医療安全について  
徳海特任副病院長



グループワーク



感染対策について  
道輪感染対策委員会委員長

当院での全体研修は終了し、新入職員それぞれは各部署での業務を開始しています。  
研修で学んだ知識を活かして、頑張りましょう。



外科

のむら こうぞう  
野村 皓三

患者さんとのコミュニケーションを大切にして、患者さんが安心できる最良の医療を提供していきたいと思います。よろしくお願ひします。

専門分野／一般・消化器外科



産婦人科

うちで きよし  
打出 喜義

医療現場とは、患者と医療者がスクラムを組んで病魔と闘う場所だと思います。

専門分野／産婦人科一般



産婦人科

まつもと たけお  
松本 多圭夫

患者さんが笑顔で日常生活を送るために手伝いができるように日々努力していきます。よろしくお願ひいたします。

専門分野／産婦人科一般



耳鼻咽喉科

やまと じゅんぺい  
山本 純平

患者さんが安心して受診できるよう、適切な診療、説明を心がけます。よろしくお願ひします。

専門分野／耳鼻咽喉科学一般・味覚・嗅覚

## 行事レポート

### 第1回浅ノ川総合病院QCサークル活動発表大会開催！

3月15日(土)午後1時から、第1回浅ノ川総合病院QCサークル活動発表大会が開催されました。初めての開催にも関わらず、15のサークルが活動の成果を発表し、会場は大いに盛り上がりました。講評にもありましたが、業務改善を目標に取り組んだ内容は、どれも素晴らしい発表ばかりでした。今回、見事金賞に輝いたのが、薬剤部サークル「チーム・スパートル」の“疑義照会の件数を減らそう～洗練された疑義照会を目指して～”でした。おめでとうございました！業務改善を目指した各部署の発表、来年も期待しています。



#### 当日のプログラム

開始時間	テーマ	サークル名	部署
13:00	開会の挨拶（大西病院長）		
13:10	規定量採血とり直し減少の試み	とり直しなくし隊	検査部
13:20	放射線検査の説明パンフで目指せストレスフリー	放射線部 QC サークル	放射線部
13:30	午後も元気なりハビリテーション部	リハビリ QC サークル	リハビリテーション部
13:40	誤配膳防止の取り組み	栄養部 QC サークル	栄養部
13:50	整理整頓への意識向上を目指す取り組み	東7QC サークル	東7階病棟
14:00	患者さんからみて分かりやすい受付・会計にしよう！	医事課 QC サークル	医事課
14:10	疑義照会の件数を減らそう～洗練された疑義照会を目指して～	チーム・スパートル	薬剤部
14:20	— 休憩 —		
14:30	地域の連携機関の情報見える化しよう	地域医療連携部 QC サークル	地域医療連携部
14:40	患者の安全を守ろう！	イーグル☆アイ	手術部
14:50	術後はすっきりさわやかに！	本館4階整形病棟 QC サークル	本4階病棟
15:00	おむつ交換用カートを清潔に使用し、環境整備を充実させる	看護部・介護チーム	看護部・介護
15:10	永遠の0～ストレス0を目指して～	リハビリ QC チーム	リハビリテーション部
15:20	グループウェア“MY WEB”で情報共有～ムダをなくして効率UP！～	明日、力ミがない	医療情報・医療安全・経営企画
15:30	LDL吸着療法の推進に向けて	TEAM-MA03	臨床工学部
15:40	月末支払業務の迅速化	総務部 QC サークル	総務部
15:50	審査		
16:00	結果発表・表彰（井戸 QC サークル推進委員会副委員長）		
	閉会の挨拶（井戸 QC サークル推進委員会副委員長）		

演題数子：15 演題／発表時間：1 演題 10 分（発表 8 分、質疑応答・準備 2 分）

#### 編集後記

この『あさのちゃんねる』も創刊3年目を迎えました。（パチパチパチ!!）

当院を利用している皆様や地域の方々に、この広報誌を通じて『浅ノ川総合病院』の良さをうまくアピールできることができているでしょうか。ちゃんねるはそのまで！！という目標が達成できていればよいのですが・・・。

さて、年度も変わり春の穏やかさが心地良くなってきたものの、空はPM2.5や花粉で霞んでいることが多く、国境のない空の大切さを身にしみて感じています。

私、あさのちゃんもこの度メガネをかけさせていただいております。似合いますか？

診療科トピックスでは『眼科』を紹介しましたが、眼の病気もとても心配ですね。

日頃からのお心かけと定期的な健診はとても大事です。心の目もぱっちり開けて、これからからの未来のために環境にも配慮できる取り組みをしていきたいです！



#### 問い合わせ先

広報誌に関する質問・投稿・ご意見などは広報室へお願いいたします。

TEL 076-252-2101(代) メールアドレス：[kouhou-1204@asanogawa-gh.or.jp](mailto:kouhou-1204@asanogawa-gh.or.jp)